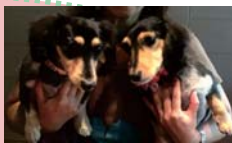


南阿蘇キャンプと復興割旅行

アトム福大前 VIEW通信 2016年8月30日 第8号

●左がユキ、右はカナです。二人は何かを見つめています



※右下の写真が答え

●8月13日～15日の2泊3日で南阿蘇の鍋の平(なべのたいら)キャンプ場、15～16日の1泊2日で菊池市のペットと泊まれる「狗の郷(くのさと)」に復興割を利用して行ってきました。キャンプは毎年恒例で約15年間欠かさず行っているところですが、今年は福岡でも毎日35度を超える猛暑ですが、キャンプ場はどうだろう?と少々心配だったのですが、やはりここは昼間でも木陰は涼しいし、夜は長袖が必要なくらいでした。

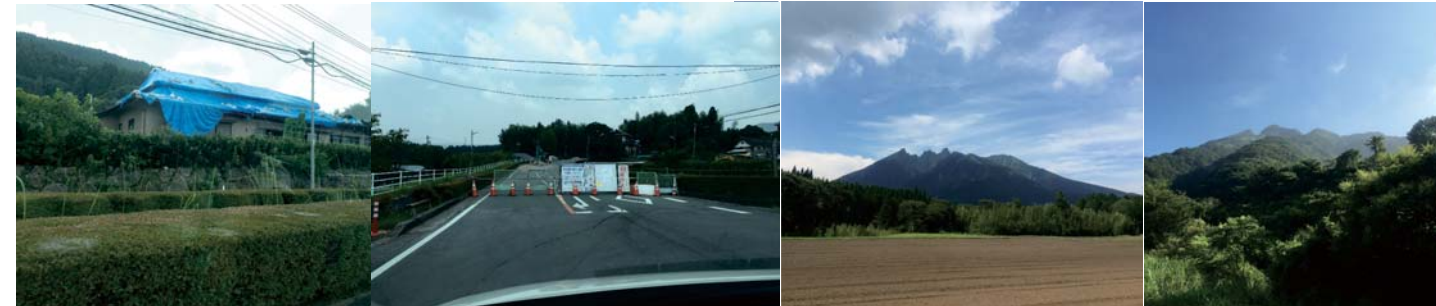
4月の地震の影響ははまだ生々しく残っていて、建物の崩壊や通行止めの道路、閉店したままのお店など、現地はまだまだ元通りとは言えない状況でした。我々の行った高森の鍋の平キャンプ場やその周辺は被害が少なかったらしいのですが、何しろメインの道路が寸断されたままなので、熊本からの道路はとて混雑していました。渋滞を予測して早めの福岡出発でしたが、都市高速は大宰府まで大渋滞。やっと高速に乗れたのですが鳥栖までずっと渋滞が続き、何とか動くようになったのですが、また植木くらいから渋滞。一つ手前の熊本で降りて、益城に入り西原村から唯一南阿蘇へ行くグリーンロードを探しました。普通は3～4時間なのに、なんとキャンプ場到着まで6時間もかかってしまいました。

■13日午後、益城町に到着。依山方面は通行止め

●西原村を走っていると、このようなブルーシートで覆われた家がたくさんありました。間違えて通行止めになり、少し戻ってやっとグリーンロードに入り、南阿蘇方面へ向かいました。

■高森から見える阿蘇根子岳とキャンプ場から見た根子岳。

●キャンプ場は根子岳のふもとです。高森の町で食材他すべてそろいます。ダイレックスもナフコもあります。右はキャンプ場から見たところ。相当近くです。



- キャンプ場の我が家のテントです。 ●自前のテントが老朽化したので今回からテントをキャンプ場から借りました。タープなどそれ以外は持ち込みです。
- 鉄条網の向こうに赤牛 ●見たことのない大きな生きに大騒ぎ!牛も逃げずに2匹をずつと見つけるのでまたまた大騒ぎ。
- 二日前に完成したヒノキのテーブル。 ●ビールサーバーと赤ワインはグランピングの必需品?テーブルセッティングも全て、ディナーが出てきそう。
- エアベッドは最高の寝心地! ●以前から持っていたエアベッドともう一回り大きいエアベッドを新調しました。寝心地は自宅と同じ。



★今回はグランピングを意識しました! 15年ぐらい続けているキャンプですが、今回は今はやりのグランピング(グラマラスキャンピング)を意識しました。ちょっとお洒落でちょっと贅沢。テーブルをヒノキの板で作り換え、LEDの照明を置き、先月ご紹介のビールサーバーも持って行って、お洒落にテーブルセッティング!お肉も普段は買わないグラム1170円のカルビ(でも二人で100gですが)や牛タンi Padを持って行ってオリンピックも観戦しました!傾斜した地面の上で寝るのはとてもきついで、今回は広いテントの中に、大きなエアベッドを二つ入れて寝ました。山の夜中はとても冷えますが、これで快適に安眠できました!

- 14日・テーブルを木陰に ●日が当たるとタープの中は暑くなります。テーブルを木陰に移動して青空の下で朝食。昨日から仕込んだ牛すじカレーです。
- ボンボンベッドが気持ちいい! ●10数年前に購入したボンボンベッド。今回どうとう壊れてしまいました。でもそつと載れば大丈夫!
- 犬たちも一緒に熟睡 ●みんなで一緒にお昼寝。ここはこんなに涼しいから、きっと福岡も涼しいよね?と思ったら、福岡は36度だったらしい。
- 夕方国民休暇村の芝生を散歩 ●こんなに広くてきれいな芝生なのに誰もいません。犬たちはボール投げで走り回っていました。



●鍋の平キャンプ場はかなり広大なキャンプ場で、どこにでも好きな場所にテントが設営できます。ここ数年、この地域は水害や阿蘇の噴火、今年度の地震の影響で来場者数が激減しているそうです。お盆休みのためにたった3～4組の来場者でした。きれいに芝生もカットしており、水場もトイレも古くてもきれいにしています。入村料も500円と安く、超穴場のキャンプ場なのです。

●15日最終日、テント最後の朝食を済ませ、早めに片付け開始。それでも3時間かかりました。積み込み終了後、2年前から親しくさせていただいている、ガーデンカフェ「山」に行きました。キャンプ場の前にあるおしゃれなカフェで、美味しいコーヒーとケーキをいただき、とても素敵なマスターとママとしばらくお話をしてきました。また来年も来る約束をして出発。次の目的地は菊池市の「狗の郷」です。

- マスターの手作りログハウス ●どうしてこんなところに?と誰でも驚くおしゃなカフェ。すべてマスターの手作りハウスです。いつも笑顔で迎えてくれます。
- コーヒーとカレー、石窯ピザは絶品 ●阿蘇にきたら必ず立ち寄るカフェ。ママたちが突然鉢合わせ!それ以来親しくなりました。
- ドーベルマンのローズ ●2年前うちの犬たちとこのお店の前で例の自家製燻製をプレゼントしました。大好評??
- マスターとママとローズ ●来年はお店でママのお料理をお願いしました。例の自家製燻製をプレゼントしました。大好評??



●キャンプ場を後にして次の目的地は菊池市です。今回は復興割を7月1日に申し込み、何とか2万円と15000円のクーポンを手に入れました。そして予約できたのが「狗の郷」です。過去2回宿泊したことがありますが、ワンちゃんを連れていける最高の旅館だと思います。料理が最高で、すべてオーダーバイキング形式です。一品一品が高級食材を使ってあり、気に入れば何度でもおわりできます。伊勢海老食べたいとか信じられますか?各部屋に露天風呂があり、人間にはエステサロン無料、ワンちゃんにはトリミング・シャンプー半額などのサービスもあります。キャンプ場からやってきた我々は足は真っ黒、犬たちは泥だらけに体中にわらみみたいなものがくっついている状態。ほんとは入れてくれるか心配でしたが、優しく案内してくれました。犬たちはそのまま美容室へ、人間もお風呂に入って一番楽しみな夕食の時間です。※追伸...阿蘇から菊池への道も超渋滞でした。



- 15日、渋滞のため南阿蘇から菊池まで2時間近くかかりました。 ●お久しぶりです。ユキちゃんカナちゃん大きくなりましたね!と覚えてくれていて、初めて来たときは4年前で、その時は16歳で亡くなってしまった、おばあちゃん犬のメグもいたので、メグのことも覚えてくれていました。ほんとに驚きです!
- 夕食は離れの個室です ●狗の郷で一番楽しみなのが夕食です。たくさん注文できます。飲みも大丈夫!
- 前菜と料理長オリジナルお新香 ●料理長の直筆のあいさつ文が添えられています。前菜は彩よく、お新香も上品です。
- 最初は大好きなものから注文 ●オーダーバイキングなので最初からガッツリ!イペリコ豚のコロッケ・タラバガニの香草焼き・伊勢海老バジル焼き・ズワイガニの天ぷら



- 次は牛すき焼き〜お肉の番です ●海の幸の後はやっぱりお肉!特別な味彩牛に卵をたっぷりつけて贅沢に食べました。
- フィレステーキも食べました ●最後は同じく味彩牛の西京焼きで終わり。もう心残りはありません。
- 犬たちも今日は特別 ●いつもはドッグフードのユキ・カナも、今日はデザートもオリジナル ●デザートは入る余地なしと思いましたが、出てきたら難なくペロリ!明日からダイエット宣言!



- 翌朝の朝食 ●サラダ・お味噌汁・雑炊・生卵に豪華な和食の重箱が来ました。何を食べてもちゃんと上品な味付けがされたお料理です。いつも来るたびに驚く料理が出ます。また夕食はオーダーバイキングなので、食べ残すことはありません。今回は20,000円の復興割がもたらしたので、ほんとにお得な宿泊ができました!
- 二匹ともサマーカット ●キャンプ帰りの申し訳ないほど汚れた犬たちも、半額のトリミングとシャンプーでこんなにきれいになりました!我々もキャンプ場からの汚れを落として気持ちよく帰宅することができました。阿蘇と違って菊池はやっぱり暑かった。福岡に帰るのがちょっと辛いけど、また明日から仕事が始まります。来月号も復興割第二弾天ヶ瀬旅行記です!

